ITツールの適正利用に係る取組について

総務部 こども未来局 教育長 警察本部

【現状】

- ◆スマホ等の急速な普及
- ◆利用の低年齢化
- ◆SNS の利用増加
- ◆IT ツールの多機能化

県内のスマホ・携帯の所持率(単位:%)

	小学6年生	中学3年生
平成25年度	37.8	62.3
平成26年度	46.3	70.6
平成27年度	51.0	72.7

出典:全国学力・学習状況調査

【問題点】

- ◆コミュニティサイト利用による18歳未満の者の被害の増加
- ◆インターネットには様々な有害 情報が氾濫している
- ◆子どもたちのインターネット利用 に長時間使われている傾向にあり、 その分他の時間が奪われている。

県内のコミュニティサイト等利用による少年の性被害(人)

	人数
平成25年度	1 4
平成26年度	2 4
平成27年度	3 2

出典:福島県警 少年の非行

【現在の取組】

知事部局

- 青少年有害環境対策推進連絡会議
- ・指導者研修会における「情報モラル教育」

連携

教育庁

- ・情報モラルに関する教員指導力向上研修
- ・情報モラル、ネット依存等に関する出前講座
 - ・PTA等との連携による家庭教育推進

【今後の取組】

子どもたち自らが、ITツールとの付き合い方について考え、自分の時間を持てるよう、取り組む